揖斐郡教育研修センター通信　⑦　9月以降の諸事業について

いつもセンターの諸事業にご協力いただきましてありがとうございます。１学期には授業ライブラリー、実践論文の取組、作品展へ向けての取組、教育会理事会、センター運営に関わる諸行事、揖斐郡学校保健会、揖斐郡ＰＴＡ連合会、揖斐郡体育協会等の事務局事業にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。

２学期以降には次の事業が計画されておりますのでよろしくお願い致します。

（１）９月～３月のセンター事業（学校教育事業＆事務局事業）について

令和３年度　年間事業計画　No. 1　＜学校教育事業＞　　９月～３月

月	運　営	学校教育事業				
		児童生徒文化事業	調査・研究	研　修	広　報	教育相談・適応指導
9	29センター運営委員会②	1郡社会科課題追究作品審査会 3郡科学作品審査会 6読書感想文審査会 17～30 オンライン科学・社会科作品展			町広報誌原稿提出 教育情報いび102号 HP更新（随時）	21保護者会③ （ほほえみ相談員）
10		1図美展準備会 5ふれあい作品展準備会				26保護者会④ （ほほえみ相談員）
11			22教育実践論文〆切 30教育実践論文審査①			19保護者会⑤ （ほほえみ相談員）
12	10行事調整委員会		3教育実践論文審査② 授業ライブラリー　作成① 各校の実践をセンターにお寄せください。センターホームページに掲載します。			21教育相談研修会② 指導者会
1		図美展、ふれあい作品展 実施方法は10月の準備会で決定	教育研究総会：オンラインで実施（集合型は中止）　内容は ・教育実践論文表彰式（WEB） ・研究発表、講評（WEB）　・講演 ・優秀論文執筆者によるシンポジウム ※9/29のセンター運営委員会で検討し　その後提案 研修総会を職員研修として実施 ※郡優秀論文を岐大実践論文募集に応募		町広報誌原稿提出 HP更新（随時）	28保護者会⑥ （ほほえみ相談員）
2	9行事調整委員会 14センター運営委員会 25行事調整委員会				読書感想文集いびの子のからだ第68号 教育情報いび103号	18保護者会⑦ （ほほえみ相談員）
3	3センター役員会 ※R4年度郡研究員事業について		11論文研修会 研修統轄、校長会研究部長、実践論文応募予定者 授業ライブラリー作成		実践論文集 HP更新（随時）	指導者会

【出版事業】として「いびの子のからだ」、「読書感想文集」、「教育実践論文集」を作成します。原稿の執筆等よろしくお願い致します。またできあがった出版物は各校に配付しますので、教育活動や職員研修等でご活用ください。

令和３年度　年間事業計画　No. ２　＜事務局事業＞　９月～３月

	事務局事業			
	学校保健会	PTA連合会	教職ｲﾝﾀｰﾝ制	体育協会
9		4郡P研修会 27郡P企画委員会③ 28県P評議員会	(1学期に実施済)	郡駅伝大会実行委員会 12清流駅伝結団式 19県民スポーツ大会
10	21 いびの子のからだ」編集委員会(養教部)	22,23 県P研究大会		17ぎふ清流郡市対抗駅伝大会 12理事会②
11	7岐阜県学校保健大会(羽島郡) ※事務局、学校保健会担当校長参加 21岐阜県学校歯科保健研究大会(郡上市) ※事務局参加	母親委研修会②		23郡駅伝大会監督者会議 揖斐郡駅伝大会準備会
12	8 理事会③(R4県大会実行委員会③) ※結核対策調査結果の収集整理	母親委研修会③		5揖斐郡駅伝大会
1	27「いびの子のからだ」編集委員会②	14 郡P役員理事会 西濃P合同会議④		14第2回常任理事会 西濃理事会
2	10「いびの子のからだ」編集委員会③ 16 三師会と養教との交流会	3県P評議員会③ 9郡市P担当者会 郡P企画委員会④ 母親第2回委員会 28郡P評議員会②		18表彰式(児童生徒対象) 郡スポーツ懇談会
3	9 理事会④(R4県大会実行委員会④) 「いびの子のからだ」第68号発刊 ※結核対策調査結果の収集整理	会計監査 11県P役員理事会②		県評議員会 7理事会③

※県学校保健会研究大会（R4 年度)」準備会は学校保健理事会を兼ねて実施する。
※歯の健康優良児表彰は各校での推薦をもとに、各校で表彰を行う。（９月）

（２）科学作品展・社会科課題追究作品展の審査会・オンライン展示会について

令和３年度科学作品展・社会科課題追究作品展についての要項の改訂版を７月２９日付で各校にメールにて送信しました。お忙しい折ではございますが、科学作品展・社会科作品展の出品及び審査会、オンライン作品展の実施につきまして、要項に基づき対応の程よろしくお願い致します。なお６月１４日づけで資料を送付してありますが改訂点等がありましたので、７月２９日の改訂版にて対応・事務処理等をお願い致します。

なお６月１４日送付の資料、校長会での確認内容から大きな変更はありませんが、**出品表・著作権確認票・学校提出一覧表に一部変更がありますので、出品に際しましては改訂版のものを使用していただきますようお願いいたします。**

なお、**学校提出一覧表につきましては科学作品・社会科課題追究作品ともに８月３０日（月）までにセンターまで提出**していただきますようお願い致します。（それをもとに９月１日と３日に実施される審査会の資料を作成しますので、期限厳守でお願い致します）

- 出品について、搬入・搬出について、審査会について、表彰について、オンライン作品展について等詳しい内容につきましては７月２９日送付のメールに添付しました資料①「郡社会科課題追究作品展要項・正式版. docx」「郡社会科課題追究作品展要項・正式版. docx」をご覧ください。
  ※センターのホームページにも要項を含む送付した書類一式をアップしてあります。

（３）夏期研修について

夏期研修（研修Ⅰ：教育相談、研修Ⅱ：ＩＣＴ活用）につきまして、各校で研修計画の立案・研修の実施等についてご配慮いただきました。研修実施後、記入いただきました学校集計用紙をエクセルデータで揖斐郡教育研修センター夏季研修担当まで８月３１日（火）までに提出してください。（既にご提出いただいた学校もあります。どうもありがとうございました。）なお、先日お送りした集計用紙のセンターのアドレスに誤りがありましたセンターのメールアドレスは　k21400@mx. gifu-net. ed. jp　です。ご迷惑をおかけしました。

（４）歯の健康優良児と郡学校保健会表彰者について

①歯の健康優良児表彰について

各校より歯の健康優良児と郡学校保健会の表彰について報告していただきありがとうございました。７月７日に学校保健会理事会が行われ、歯の健康優良児につきましては、各校から推薦していただきました２名の児童につきましてすべて承認していただきました。現在コロナウィルス感染症等の影響で歯科健診が９月になっている学校がございます。そのためすべての学校が歯科健診した段階で表彰状と副賞を各校に送付し、学校で表彰していただくことになります。９月以降の対応となりますので、よろしくお願い致します。

②郡学校保健会表彰について

郡の学校保健会の表彰についても７月７日の郡学校保健会理事会で検討をしていただき、「郡での表彰は１度のみ」の方向で規約を改正し、本年度もそれに沿って表彰を行います。

そのため各校から推薦していただいた候補者の中で、今まで表彰歴のない２名の方（学校薬剤師１名、栄養教諭１名）が表彰対象になります。本年度につきましては例年行われている郡学校保健会総会が中止のため、表彰は郡学校保健会理事会での中及び表彰状をお届けする形で行う予定です。

（５）令和３年度揖斐郡教育研究総会ついての方向（案）

- 令和３年度の揖斐郡教育研究総会はオンラインで実施(集合型は中止)　　決定事項
- 研究総会の内容としては「教育実践論文表彰式」、「研究発表、講評」、「講演」、「優秀論文執筆者によるシンポジウム」等を考えておりますが、９月のセンター運営委員会で原案検討後、各校へおろします。
- オンライン総会は先日通信テストを行った TEAMS を通じて（リアルタイムで）行い、研修総会を各校の職員研修として位置づけ実施します。(WEB カメラ、マイク、大型モニター等を準備し、オンライン研修会を各校の先生方が視聴できる準備を学校ごとにお願いします。)
- 期日は、現在の段階で、令和４年１月２１日（金曜日）の１５時１５分～１６時３５分を予定しています。
  ※日時、内容については今後の検討で変更になる場合があります。

（６）実践論文について

実践論文につきましては、「センター通信第５号」でお知らせしましたように、４６名の先生方に参加していただいております。本年度の特徴として次の点があげられます。

- 教育実践論文の募集要項で「今日的課題をふまえた継続的・累積的な研究」であり、領域として教科指導、道徳教育、特別活動、総合的な学習、生徒指導、進路指導、健康教育、特別支援教育、学級経営、ＩＣＴ活用、教科横断的な指導、カリキュラム・マネジメント等を上げたが、過去の実践論文の応募に比べても、多領域に研究テーマがわたっている。
- 以前に比べて単独教科によるテーマが減少し、ＩＣＴの活用やカリキュラム・マネジメント等の広い教科領域に関わる教科横断的なテーマが増えてきている。
- 新学習指導要領で大切にされている「社会で生きて働く知識・技能」、「未知の状況に対応できる思考力・判断力・表現力」、「学びに向かう力、人間性」や「主体的・対話的で深い学びのある授業」、「カリキュラム・マネジメント」、「社会に開かれた教育」などのキー・ワードをうけ「今日的な課題」を踏まえたテーマが取り上げられてきている。
- 従来に比べても児童・生徒が生きていく「ソサイエティ５．０」で必要となる力と目の前の子どもたちや日常の教育実践をつなげて考える「社会で生きて働く力」を育てようとするテーマが増えるとともに、地域とのつながり、ＩＣＴ活用、人との関わり、コミュニケーション、学ぶ喜び、自己肯定感などを大切にしようとする研究が増えてきている。

なお実践論文の〆切、審査については以下の通りになっております。各校において実践論文を執筆されます先生方が意欲的、計画的に実践論文の作成に取り組めますようご配慮をお願い致します。

① 締め切り　　令和３年１１月２２日（月）
② 揖斐郡教育研修センター担当あてに紙媒体及びデジタルデータの両方を提出する。
③ 審査について
- 審査委員会で１次審査と２次審査を行い、優秀な論文を選出する。
- 第１次審査（令和３年１１月３０日(火)）入選候補作品の選出
- 第２次審査（令和３年１２月　３日(金)）入選論文の決定と、「優秀賞」候補作の選出

④ 備考
・実践論文受賞者の表彰及び優秀作品による研究発表はオンライン研究総会の中で実施し、それを通して各校で職員研修を行い、優れた実践から学びあう。
・優秀・入選・特別賞論文については後日「教育研究実践論文集」にまとめて各学校等へ配付するとともに、優秀論文のうち数点は、岐阜大学同窓会研究論文募集に応募します。

８月に町の校長会がもたれない町がありますので、本センター通信第７号のメール送信をもってそれに返させていただきます。また９月以降のセンター事業の取組につきましては９月２日（木）の郡小中校長会研修会に提案させていただきます。